

2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [東京都立田柄高等学校] 担当教諭名 [長島春美・石井誠啓・伊藤範子] (3年4, 5組 12名)

交流相手国 [メキシコ]

海外学校名 [Preparatoria Lomas Del Valle UAG] 担当教諭名 [Alejandra Lopez, Pilar Guerrero]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	異文化理解	アートマイル	30

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	
絵に込めたメッセージ	<p>Promote peace by knowing each other through communication in wide range</p> <p>There stands a girl under the big cherry tree in full bloom in the middle of the mural.</p> <p>This is the last scene and she is the heroine of this story.</p> <p>The story starts from upper middle monochrome part which indicates the history of her grandmother. In the past the heroine's grandma had fell in love with a Mexican man. And she was given a muffler from him. But they got separated because of the war. There can be seen combat planes in the sky.</p> <p>Story continues. 10years later she got married with a Japanese man and grew three children. And when she turned 50 she was gifted a grandchild who was a girl.</p> <p>She was so cute so she took her to the summer festival (which was related to the ceremony for the dead) and she told her about her experience including the story of her falling in love with a man from Mexico. This scene locates in the middle left side where you can see fireworks and dancing people around a stage where a man is playing Japanese drum.</p> <p>In autumn, under colored leaves, when the girl turns 20, grandma (90years old now) gave her granddaughter the muffler she had received from the Mexican man telling her to go under the cherry tree near the tower. Leaving those last words the grandma soon passed away.</p> <p>Time passed. Winter scene follows in under middle part where you can see snow and monkeys basing in a hot spring.</p> <p>One day in spring, the girl heads to the cherry blossom tree as her grandma told.</p> <p>And there, she met a Mexican man who was the sibling of the man her grandma fell in love with.</p> <p>Students intended to describe a relation of people as a kind of destiny. Their hope is to make peace by knowing each other through communication in wide range as I told you before(I think). And they also wanted to appeal the beauty of 4 seasons in Japan because they are the base of Japanese culture.</p>



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
メキシコに興味を持って取り組めた。生徒個々の問題意識を出し合っ、一つのテーマに収れんする過程を経験できた。テーマに沿って具体的な絵画イメージを構想し、まとめていくことができた。モチーフを様々に涉猟し、下描きを繰り返す中で、段々完成度を意識して表現を高めていくことができた。生徒同士が協力して、最後まで諦めずに取り組めた。	相手国との交流が今一つ円滑に進まず、相手国やその人々への関心を高めたり深めたりすることができなかった。総合的な講座であったが、他の先生との協力内容が限定的で、指導側の総合性を生かすことができなかった。アートマイルに使える時間が少なかったため、充分には取り組めない面があった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
最初のブレインストーミングで世界への認識を整理することができた。 相手国への期待が、段々しぼんでいくのが感じられた。	特に変化はない。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活 動 内 容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	9月	異文化理解選択生徒全員が相手国の生徒たちに自己紹介文を書いて送る。 異文化理解の生徒を資料収集班と壁画描画班(アートマイル描画班)に分けた。	とても興味を持って取り組んだ。 描画班には単純にお絵かきを楽しもうという生徒も多かったようだ。	異文化理解
テーマ学習	9月 10月	異文化理解選択生徒全員が、1,2年生を含めた経験からワークシート1.「今までの活動とそこから学んだこと」を提出。それを全員分印刷して全員で共有し、そこからシート2で「更に調べたいこと考えたいこと、メキシコの人に伝えたいこと」を書いた。シート3「壁画のテーマとして提案したいキーワード、提案理由」を提出して問題意識を出し合った。	ワークシートには真面目に取り組めた。	異文化理解

		また、日本の過去と現在、メキシコの過去と現在という4つのグループに分かれて調べ学習を行い、絵と文で表現して、それらをメキシコに送った。同時にそれらを学校内にも展示して、皆で共有した。 描画班の生徒たちが、生徒たちから集めた意見を見ながら、自分の考えをまとめ、更にアートマイルで世界に提示したいテーマを煮詰めていった。	調べ学習は一生懸命取り組んだ。 新聞も使いながら、漠然とした意識に焦点を持たせようとしたところ、最初は良く取り組んでいたが、しだいに飽きて反発する生徒が出てきた。	異文化理解
構図決定	11月 12月	まとまった提案文を基に、メキシコからの情報を踏まえ、モチーフや構図について話し合いをした。 分担を決め、更に具体的なモチーフを描き、持ち寄り、全体を構築した。	生徒たちが自主的に話し合いを始め、リーダーを指導することで、スムーズな流れが生まれてきた。造形的には未熟で無理があるので、描き始めを指導することで全体の質が定まった。	異文化理解
壁画制作	12月	最初の絵(桜の木)を皮切りに、要所から描き進めた。構図の微調整は何度も行い、モチーフの変更も行った。資料をふんだんに使って、より良い表現を工夫した。	桜の木(実物大下絵)が皆気に入ったので、その後は気持ちが高まって、より良い表現を求める流れができた。授業がなくなってからも自主的に集まってがんばって仕上げた。	異文化理解
鑑賞・振り返り	3月	卒業後に学校を訪れた卒業生にワークシートに記入する形で鑑賞を行った。	それぞれ別の用事で来ていたので、頼んだ3人中、書いてくれたのは一人だけだった。	事後

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入(A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え(5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	各自が、問題意識を提示した後に新聞を読み、事実関係を突き合わせて、考えを深め、生徒間で意見を出し合い交流した。
異文化の理解	B	3	相手国からの情報が少なく、こちらで用意した日本とメキシコの関係史にはあまり関心を示さなかった。(時間が不足した)
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	4	問題意識を出し合う段階、テーマを煮詰める段階、絵画の構想をまとめる段階で互いに説明しあったり、相手国に説明する文章をまとめたりした。
情報活用能力 (情報収集・発信)	A	3	時間不足で、積極的に収集するまでの余裕がなかった。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	4	話し合いや制作を通して、自主的に役割分担し、最後まで諦めずに取り組むつながりを作れた。
協働する力 (役割分担・協力)	A	4	テーマ決め、壁画の構想をまとめる段階で、生徒が自分たちで積極的に話し合い、まとめていったこと、また、授業時間が終わってしまったからも生徒間で連絡し合って完成まで努力できた。
学習を追究する意欲	A	4	相手国からの情報が乏しい中で壁画を完成させる意欲を失わず、質の高い表現を目指し続けることができた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	A	5	何度も構想を練り直しながら、資料を探し、互いを批評し合ってより高い表現をめざして完成させた。
作品を鑑賞する力	A	3	取り組んだ生徒が卒業するまでに完成作品が届かず、鑑賞できずに終わってしまった。(卒業後来た生徒にやってもらった。)